

# 調査概要

## 調査の目的

この調査は、市民の皆さまの意見を広くお聴きし、その情報を分析して、市政運営や施策立案に反映することと、現状の取組みの効果検証に活用することを目的に実施したものである。

## 調査の方法

対象者	市内にお住まいの20歳以上の方1,000名（無作為抽出）	
データ数	有効回答数	有効回答率
	443票※	44.3%
実施方法	郵送配付・回収	
調査期間	平成28年7月1日～7月19日	

※ 白票1票を除く

## 報告書を読む際の留意事項

- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で示している。
- 図表の（n=●）は、設問の回答者総数（構成比算出の母数）を表わす。
- 図表中の構成比（百分率）は、回答者総数（限定設問では該当者総数）を100%として算出している。構成比は小数第2位で四捨五入しているため、構成比合計が100%にならない場合がある。
- 設問には単数回答（回答は1つ。シングルアンサー）と複数回答（回答は複数。マルチアンサー）がある。複数回答の設問では構成比合計が100%を超える場合がある。
- 図表中の構成比「0.0」は、四捨五入の結果（0.05未満）もしくは回答者が皆無であることを示している。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中では省略した表現を用いる場合がある。
- クロス集計表の場合、縦軸の「無回答」は表示していないため、合計と合致しない場合がある。
- クロス集計で母数が極端に少数の構成比（百分率）は統計的誤差が大きい可能性があり、構成比（百分率）の取扱いには注意が必要である。

## 家族形成期別クロス集計について

- 設問の内容に応じ、特徴的な傾向がみられる場合は属性別クロス集計結果を掲載している。
- 回答者属性を「家族形成期」（下表）に区分し、家族形成期別の集計結果が全体結果と異なる傾向がみられる場合はクロス集計結果を掲載している。（クロス集計結果が全体結果と同様の傾向の場合は図表省略）

家族形成期	摘要
① 就学前家族	F4「子どもの段階」で、「1. 子どもはいない」「2. 小学校入学前」と回答
② 就学中家族	同、「3. 小学校」「4. 中学校」「5. 高校生」「6. 専門学校・短大・大学・大学院に在学」と回答
③ 就学後家族	同、「7. 学校教育終了」「8. 上記以外」と回答